

**令和5年度第4回鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会
(2/21開催)における委員の主な意見について**

- 1 (看護師確保について) 看護師の給料は国立病院が一番高い。また、都会の方が給料は高い傾向があり、看護学校卒業後、関東や関西に出ていく人もいる。簡単ではないが、看護師対策を考えれば、給料面の配慮も必要。

- 2 現在、各医療機関が困っていることの原因は人口減少社会に適した地域医療計画の策定と実践が本県では行われていないことで、そのひずみが今、出てきているのだと感じる。

- 3 それぞれの病院に得手不得手がある。急性期では各分野で技術が進歩し、手間暇がかかるようになってきているので、それぞれの得意分野を伸ばしていくのがよいと思う。

- 4 各大学や専門学校が連携して、看護師を志す学生を、将来鹿児島に定着させられるようなプログラムをいずれ作れるとよいと思う。